

令和7年度 事業体系図

所属名： 教育総務課

(単位：千円、人)

款	項	目	事業番号	事業名	新規・継続等の別	当初要求額	前年度 当初要求額	前々年度 決算額	一般職 人数	会計年度 職員員数
9 教育費	1 教育総務費	1 教育委員会費	243	教育委員会費	継続	2,201	2,034	1,815	0.4	0.0
			小計				2,201	2,034	1,815	0.4
9 教育費	1 教育総務費	2 事務局費	245	教育委員会事務局費	継続	38,713	37,024	26,894	1.0	3.0
			246	ALT配置事業	継続	7,870	7,015	6,814	0.1	2.0
			247	進学支援事業	継続	8,139	8,233	10,574	0.1	0.0
			1533	ICT教育推進事業	継続	89,813	6,169	29,586	0.1	2.0
			1125	琴浦Myスター☆推進事業	継続	2,510	1,496	688	0.1	0.0
			小計				147,045	59,937	74,556	1.4
9 教育費	2 小学校費	1 学校管理費	256 等	一般経常経費（小学校）	継続	68,424	90,328	123,791	0.5	5.0
			小計				68,424	90,328	123,791	0.5
9 教育費	2 小学校費	2 教育振興費	262 等	一般教育振興費（小学校）	継続	23,249	42,448	23,419	0.5	19.0
			小計				23,249	42,448	23,419	0.5
9 教育費	3 中学校費	1 学校管理費	277 等	一般経常経費（中学校）	継続	80,531	31,098	63,159	0.5	2.0
			小計				80,531	31,098	63,159	0.5
9 教育費	3 中学校費	2 教育振興費	280 等	一般教育振興費（中学校）	継続	32,708	29,918	25,738	0.5	20.0
			1651	中学生国際交流事業	継続	2,440	2,162	0	0.2	0.0
			小計				35,148	32,080	25,738	0.7
9 教育費	5 保健体育費	4 給食センター運営費	353	学校給食事業	継続	181,326	228,631	169,453	1.0	1.0
			小計				181,326	228,631	169,453	1.0
所属合計						537,924	486,556	481,931	5.0	54.0

令和7年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	243	事業名	教育委員会費	事業区分	□新規 ■継続	
担当課	教育総務課		担当係	総務係		
予算区分	款	9 教育費	項	1 教育総務費	目	1 教育委員会費
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			① 子どもの成長に寄り添い、まちの特色を活かした教育の推進		
	重点事業					

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	事業費	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	2,201	0	0	0	0	2,201		
前年度予算額	2,034 (比較：167)				前々年度決算額		1,815 (比較：386)	
トータルコスト	5,003	一般職人件費		2,802 (0.4人)		会計年度職員人件費		(0人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	教育委員会は教育行政における重要事項や基本的事項を決定、これに基づき教育長が具体の事務を執行する。事務執行状況を監視、評価し、広く地域住民の意向を反映した教育行政を実現する。			
前年度からの改善点等	-			
前年度評価で整理した取り組みの内容	引き続き、教育現場の状況などの把握に努める。また、各種研修会等を通じて教育行政について見識を広げるとともに、今後の琴浦町の教育行政のあり方について検討を行う。			
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点
教育委員会運営	<p>月1回の定例会のほか、必要に応じて臨時会により必要事項を決定する。</p> <p>学校訪問のほか学校行事や地域行事等への参加を通じて、学校や地域の実情、課題の的確な把握に努めるとともに、教職員の働き方改革をはじめとする学校現場の諸課題や地域課題に関する各種研修に積極的に参加する。</p> <p>総合教育会議における意見交換により、教育行政に関する方向性などについて町長との連携強化に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員報酬 1,951千円 ・委員旅費 143千円 ・消耗品 12千円 ・負担金 95千円 	2,201	単町	・中国地区市町村教育委員会連合会研修会(隔年)に参加
合計		2,201		
その他事業内容				

令和7年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	245	事業名	教育委員会事務局費	事業区分	□新規 ■継続	
担当課	教育総務課		担当係	総務係		
予算区分	款	9 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			① 子どもの成長に寄り添い、まちの特色を活かした教育の推進		
	重点事業					

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	事業費	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	38,713	0	475	2,701	11,700	23,837	ふるさと未来夢基金繰入金 2,700千円 聖郷小学校門脇教育図書購入基金利子 1千円	過疎債 11,700千円
前年度予算額	37,024 (比較：1,689)			前々年度決算額		26,894 (比較：11,819)		
トータルコスト	56,200	一般職人件費		7,005 (1人)		会計年度職員人件費		10,482 (3人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	町立小中学校教職員の健康管理のほか県内全市町村で使用する校務用システム環境の整備など、町内の小中学生全般に関わる事務を行うことで義務教育環境を整える。 鳥取県基準による少人数学級を実現するとともに、不登校児童生徒の支援を行う。			
前年度からの改善点等	小学校は全学年で30人以下学級とする。(鳥取県基準) 学校医等の公務災害補償にかかる事務を鳥取県町村総合事務組合へ移管。			
前年度評価で整理した取り組みの内容	県費負担教職員の増員、処遇改善等については、引き続き国や県に働きかけを行う。 日本語支援や特別な支援を必要とする児童生徒が増加する中、きめ細かな対応ができるよう、引き続き学習支援員等の配置を行う必要がある。			
細事業等	内容	予算額(千円)	財源内訳	前年度との変更点
義務教育環境の整備	教職員の校務用PCシステム環境の整備や、町内児童生徒全般に関わる事務を行う。 ・少人数学級協力負担金 12,000千円 ・学校医等公務災害補助事務負担金 110千円 ・教育ネットワーク保守委託料 2,640千円 ・校務用PC、プリンター等リース料 15,035千円 ・就学指導推進協議会負担金 36千円 ・中部子ども支援センター負担金 1,964千円 ・郡小・中学校負担金 327千円 ・学校業務支援システム負担金 2,294千円 ・通信運搬費(学校公用携帯) 252千円 ・手数料 97千円 ・聖郷小学校門脇教育図書購入基金利子積立金 1千円	34,756	単町	・少人数学級負担金(2,000千円×6学級分) 赤碕小 5年生、6年生 浦安小 3年生、4年生、5年生 東伯中 校2年生 ・学校医等に係る公務災害補償事務を県町村総合事務組合に移管することに伴い、負担金を計上
教職員の健康管理	町内の学校に勤務する教職員に対し健康診断を実施する。 ・健康診断実施手数料 1,672千円 ・教職員ストレスチェック手数料 36千円 ・産業医面接指導委託料 100千円	1,808	単町	
就学支援診断書料助成事業	東伯郡就学指導委員会での審査に必要な診断書の取得に係る費用の一部を助成する。 ・琴浦町就学支援診断書料補助金 135千円 助成対象：審査に必要な診断書料 助成内容：診断書料の全額(上限3,000円/件)	135	単町	
フリースクール利用料助成事業	フリースクール利用料の一部を助成する。 ・琴浦町フリースクール利用料補助金 1,440千円 助成対象：授業料等、交通費 助成金額：授業料等の全額(上限30千円/月) 交通費全額(公共交通機関)	1,440	県475、町965	授業料助成上限額を引き上げ(2万円→3万円)
教育委員会事務局運営費	事務局の運営を行う。 ・報償金 11千円 ・普通旅費 229千円 ・教育長交際費 20千円 ・消耗品 193千円 ・燃料費 59千円 ・修繕料 20千円 ・通信運搬費 11千円 ・自動車保険料 31千円	574	単町	
合計		38,713		

その他事業内容



令和7年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	246	事業名	ALT配置事業		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	教育総務課		担当係	総務係			
予算区分	款	9 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費	
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			④ グローバルな社会で活躍できる人材の育成			
	重点事業						

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	事業費	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	7,870	0	0	0	5,600	2,270		過疎債 5,600千円
前年度予算額	7,015 (比較：855)			前々年度決算額		6,814 (比較：1,056)		
トータルコスト	12,683	一般職人件費		700 (0.1人)		会計年度職員人件費		4,113 (2人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	学校生活の中で外国語や外国文化に興味を持つきっかけを作ることで、外国語に対して苦手意識を持つことなく、コミュニケーション手法の一つとしての英語力を身につけた人材を育成する。			
前年度からの改善点等	-			
前年度評価で整理した取り組みの内容	引き続き各中学校に1人ずつ、小学校に1人、ALTを配置する。 授業以外での活動について各校の意見を取り入れながら拡充し、英語力の向上に努める。			
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点
小学校ALT配置事業	児童が外国語に親しむ機会とするため、小学校にALTを派遣する。 1名のALTが町内5つの小学校を巡回。 ・ALT派遣委託料 5,676千円	5,676	単町	
中学校ALT配置事業	中学校2校にALT(JETプログラム)を配置する。 ・ALT住居費用(家賃補助金)等 371千円 ・ALT受入及び帰国負担金等 1,823千円	2,194	単町	・ALT交代のため負担金(渡航費)が増額
	合計	7,870		
その他事業内容				

令和7年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	247	事業名	進学支援事業		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	教育総務課		担当係	総務係			
予算区分	款	9 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費	
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり				④ グローバルな社会で活躍できる人材の育成		
	重点事業						

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	事業費	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	8,139	0	2,359	5,421	0	359	ふるさと未来夢基金繰入金 2,000千円 林原育英奨学基金繰入金 3,180千円 林原育英学貸与元金収入 240千円 林原育英奨学基金利子 1千円	
前年度予算額	8,233 (比較：△94)			前々年度決算額		10,574 (比較：△2,435)		
トータルコスト	8,839	一般職人件費		700 (0.1人)		会計年度職員人件費		(0人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	高校への通学にかかる経費負担を軽減し、修学機会を拡大する。			
前年度からの改善点等	オンライン申請を一部で導入し、保護者の負担軽減を図る。			
前年度評価で整理した取り組みの内容	対象者への周知方法について、さらに工夫を行う。 申請手続きの簡素化などについても検討する。			
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点
高校生等通学費補助事業	町内の高校生等がJRや路線バス、琴浦町営バスを利用する内の通学費の一部を助成する。 ・高校生通学費補助金 4,500千円 対象：JR通学定期券代、バス定期代(一部) 助成額：月額7,000円を超える額 ・高校生町内バス通学費補助金 218千円 対象：琴浦町営バス通学定期券代 助成額：定期券代の8割	4,718	県1/2、町1/2	
林原育英奨学資金貸付事業	高校、大学等への進学を支援するため、奨学資金(無利子)を貸与する。 ・奨学金貸付金 3,180千円 大学生 月額6万円 高校生 月額1万円 大学等入学支度金 30万円 ・基金積立金 240千円 ・基金利子積立金 1千円	3,421	その他	
合計		8,139		
その他事業内容				

令和7年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	1533	事業名	ICT教育推進事業		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	教育総務課		担当係	総務係			
予算区分	款	9 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費	
まちづくり ビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			③ ICTを活用した個別最適な学びの提供			
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	事業費	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	89,813	0	49,507	30,000	0	10,306	ふるさと未来夢基金繰入金 30,000千円	
前年度予算額	6,169 (比較：83,644)		前々年度決算額		29,586 (比較：60,227)			
トータルコスト	97,011	一般職人件費		700 (0.1人)		会計年度職員人件費		6,498 (2人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	すべての子どもたちの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びを実現するため、ICTを活用した教育を推進する。			
前年度からの 改善点等	第2期GIGAスクール構想として、県全体での共同調達により児童生徒1人1台タブレット端末等の更新を行う。 あわせてセキュリティソフト、学習支援ソフト等を導入する。 校内WiFi機器の保守・ライセンス期限を迎えるため、更新(リース)を行う。			
前年度評価で 整理した 取り組みの内容	タブレット端末、プロジェクタその他近年多くの機器を導入しており、計画的な更新について検討を行う。 あわせて、これら機器を広く活用するため、ソフト面の検討も行う。 ICT支援員の配置等、支援体制について検討を行う。			
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点
学習者用タブレット端末整備 【新規】	第2期GIGAスクール構想として、児童生徒1人1台のタブレット端末を更新する。 ・ 備品購入 (ipad第10世代) 60,610円×1,324台 80,248千円 ※整備に係る国補助 基準単価55,000円×2/3×台数	80,248	県49,507、 町30,741	・ タブレット端末の管理 (OS、アプリ等の一括設定等) ソフトのライセンス期間 (5年間) の満了にあわせて更新する。
ICT活用環境整備 【改善】	ICTを活用した学習を効果的に進めるため、必要なソフトウェアの導入およびWiFi環境等のハードウェアの整備を行う。 ・ 学習支援ソフト (ロイロノート、ドリルパーク) 使用料 1,924千円 ・ セキュリティソフト使用料 642千円 ・ 中学校テスト採点ソフト使用料 231千円 ・ 校内WiFi機器更新リース料 4,555千円 (ルーター、スイッチ、ネットワーク管理ソフト等) ・ タブレット修繕料 140千円 ・ 持ち帰り学習用モバイルルーター貸与 990千円 ・ 校内インターネット回線利用料 (TCC) 555千円 ・ 手数料その他 528千円	9,565	県961、町 8,604	・ 学習支援ソフトの見直し (ミライシード→ロイロノート*) * R7は試験導入のため1年間無料 ・ セキュリティソフトの導入 ・ 校内WiFi機器更新 (リース対応) (AP管理ソフト、スイッチ、ハブ) ・ アクセスポイント追加設置 (リース対応) 東伯中 (特別教室棟) 赤碓中 (被服室)
合計		89,813		
その他事業内容				

令和7年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	1125	事業名	琴浦Myスター☆推進事業		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	教育総務課		担当係	指導係			
予算区分	款	9 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費	
まちづくり ビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			② 子どもたちが安心して遊び、学べる環境づくり			
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	事業費	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	2,510	0	508	900	0	1,102	ふるさと未来夢基金繰入金 900千円	
前年度予算額	1,496 (比較：1,014)		前々年度決算額		688 (比較：1,822)			
トータルコスト	3,210	一般職人件費		700 (0.1人)		会計年度職員人件費		(0人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	学校、保護者、地域の皆さんがともに知恵を出し合い、一緒になって子どもたちの成長を支えていく「地域とともにある学校づくり」を進める。 ふるさと教育を通して、それぞれの学習活動や取組を関連させ、積み重ねていくことで、地域への愛着や誇り、豊かな人間性や社会性を育み、地域の一員としての自覚を促していく。			
前年度からの 改善点等	「琴浦Myスター☆」の推進を図るため、各学校が地域の特色を活かしたふるさと教育を学校運営協議会与連携して行う。各校に配分していた琴浦Myスター☆事業予算を一括して事業化した。			
前年度評価で 整理した 取り組みの内容	学校運営協議会委員を対象とした研修会の開催や、各校の実施状況などを共有するとともに意見交換を行う場をつくり、各校の取組みを支援する。			
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点
コミュニティ・スクール推進事業	学校が地域住民等と目標やビジョンを共有し、一体となって子どもたちを育てる『地域とともにある学校づくり』を進める。 町内全校に設置する学校運営協議会の開催や委員研修のほか、各校の実施状況などを共有し意見交換を行う場をつくるなど、学校それぞれの取組を支援する。 ・学校運営協議会委員報酬 556千円 ・地域コーディネーター報償金 471千円 ・コミュニティスクール研修会等講師謝金 18千円 ・県コミュニティスクール推進研修会参加旅費 30千円 ・学校支援ボランティア消耗品費 210千円 ・学校支援ボランティア保険料 124千円	1,409	県508、町901	・地域コーディネーター報償金単価を見直し (960円/時間→1,120円/時間)
琴浦Myスター☆事業	各学校で特色ある学習活動や取組を積み重ねていくことで、地域への愛着や誇り、豊かな人間性や社会性を育み、地域の一員としての自覚を促す。 ・報償金 420千円 ・消耗品費 18千円 ・使用料 187千円 ・保険料 76千円 ・借上料 400千円	1,101	単町	・新聞アプリの活用に取り組む。 (浦安小、聖郷小、胎上小)
合計		2,510		
その他事業内容				

琴浦Myスター☆
- 地域を担う人材の育成 -

・地域の一員としてふるさとを大切にすることを
 ・ふるさとに根ざし、グローバルな視点で考え行動することができる
 ・琴浦町に誇りと愛着を持ち、継承・発展させようという意欲を持つ
 ・将来にわたり、様々な場面で地域を支えていくことができる

- ① **出会う** 体験活動や交流を通して地域にふれ、愛着を持つ。 ③ **考える** 地域について学んだことを掘り下げ、自分ごととして考える。
 ② **気付く** 地域を知り、良さをすることで、地域の一員としての自覚を持つ。 ④ **行動する** 地域をよくするために自分ができることを考え実践する。

令和7年度の主な取組 ～地域の協力を得ながら、各校独自のふるさと学習をすすめます～

八橋小	浦安小	聖郷小	赤碓小
<ul style="list-style-type: none"> ○あこカツカレーバーガー作り体験 ○ゲストティーチャーによるふるさと教育 ○農業体験 <p>【経費】 ・ゲストティーチャー謝金 10,000円 ・農園借上料 80,000円</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○文化芸術鑑賞等 ○遠東おどり体験、陶芸体験 ○ゲストティーチャーによるふるさと教育 ○新聞アプリを活用したNIE教育 ○農業体験 <p>【経費】 ・ゲストティーチャー謝金 36,000円 ・文化体験謝金 16,000円 ・農園借上料 80,000円 ・新聞アプリ 94,380円</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○聖郷カフェ ○志授業（志を立て、郷土へ貢献する心を育てる） ○ゲストティーチャーによるふるさと教育 ○新聞アプリを活用したNIE教育 ○農業体験 <p>【経費】 ・ゲストティーチャー謝金 30,000円 ・聖郷カフェ消耗品 18,000円 ・農園借上料 80,000円 ・新聞アプリ 43,560円</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○海を元気にしよう ～岩田弘さんと力を合わせて～ ○誰もが住みよい町にするために ～百寿苑さんに学ぶ～ ○「鳥の劇場」による演技指導 ○ゲストティーチャーによるふるさと教育 ○農業体験 <p>【経費】 ・演技指導謝礼 20,000円 ・農園借上料 80,000円</p>
船上小	東伯中	赤碓中	
<ul style="list-style-type: none"> ○新聞アプリを活用したNIE教育 ○ジョイント栽培農園見学 ○農業体験 <p>【経費】 ・ゲストティーチャー謝金 8,000円 ・農園借上料 80,000円 ・新聞アプリ 48,840円</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○地域PR動画作成（鳥取県CMコンテストに参加） ○地域伝統芸能体験 ○CHA CHA CHAプログラム ○ゲストティーチャーによるふるさと教育 ○わくわく東伯 <p>【経費】 ・ゲストティーチャー謝金 20,000円 ・地域伝統芸能謝金 30,000円 ・わくわく東伯保険料 45,900円</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○「鳥の劇場」による校内文化祭における人権劇の演技指導 ○「鳥の劇場」によるコミュニケーション能力を高めるワークショップ ○わくわく赤碓 <p>【経費】 ・演技指導謝礼 100,000円 ・ワークショップ謝礼 100,000円 ・照明・音響機材の運搬・指導謝礼 40,000円 ・社会人インタビュー謝礼 10,000円 ・わくわく赤碓保険料 29,700円</p>	

令和7年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	256等	事業名	一般経常経費（小学校）		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	教育総務課		担当係	総務係			
予算区分	款	9 教育費	項	2 小学校費	目	1 学校管理費	
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			② 子どもたちが安心して遊び、学べる環境づくり			
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	事業費	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	68,424	0	0	3,209	0	65,215	ふるさと未来夢基金繰入金 2,500千円 体育館使用料 363千円 スポーツ保険保護者負担金 346千円	
前年度予算額	90,328	(比較：△21,904)			前々年度決算額		123,791 (比較：△55,367)	
トータルコスト	86,528	一般職人件費		3,502 (0.5人)			会計年度職員人件費 14,602 (5人)	

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	小学校の運営を円滑にするために全体的な運営に係る事業及び施設整備、環境整備を行う。			
前年度からの改善点等				
前年度評価で整理した取り組みの内容	老朽化が進む中、公共施設としての役割を果たすため、適切な維持管理を行う。			
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点
小学校施設管理 【改善】	学校施設としての適切な維持管理を行う。 ・船上小学校プール更衣室横梁等修繕工事 1,023千円 ・八橋小学校引込高圧ケーブル更新工事 900千円 ・浦安小学校放送設備更新工事 1,760千円 ・光熱水費 8千円 ・小学校施設修繕料 1,911千円 ・手数料 231千円 ・火災保険料 1,065千円 ・警備、消防、電気設備施設管理委託料 3,047千円 ・学校環境管理委託料 3,829千円 (芝、剪定、防虫、除草、トイレ、除雪、伐採等) ・複合機、印刷機等リース料 1,645千円 ・テレビ受信料 75千円	15,494	単町	・船上小学校複合機 再リース ・浦安小学校庭樹木の伐採
保健衛生関係	児童の健康診断実施及び学校環境衛生検査を実施する。 ・嘱託医報酬 1,989千円 ・消耗品費 348千円 ・オージオメーター校正点検手数料 47千円 ・児童健康診断手数料(尿・心電図) 595千円 ・スポーツ振興センター共済負担金 706千円 ・保健衛生関係借上料 125千円	3,810	町3,464、 その他346	
通学支援事業	通学が遠距離になる児童に対し、スクールバスの運行や通学援助による支援を行う。 ・スクールバス運行管理業務委託料 11,052千円 ・大成地区通学援助費 140千円	11,192	単町	・町営バス運行契約に伴い、スクールバス(混乗)運行委託業務を委託する。
八橋小学校	八橋小学校の維持管理及び環境整備を行う。 ・消耗品費 1,208千円 ・燃料費 22千円 ・印刷製本費 23千円 ・光熱水費 5,562千円 ・修繕料 130千円 ・通信運搬費 290千円 ・手数料 408千円 ・使用料 372千円 ・備品購入費 268千円	8,283	町8,206、 その他77	・施設修繕料 50千円増
浦安小学校	浦安小学校の維持管理及び環境整備を行う。 ・消耗品費 1,259千円 ・燃料費 169千円 ・光熱水費 5,118千円 ・修繕料 130千円 ・通信運搬費 329千円	8,026	町7,916、 その他110	・施設修繕料 50千円増

	<ul style="list-style-type: none"> ・手数料 565千円 ・使用料 456千円 				
聖郷小学校	聖郷小学校の維持管理及び環境整備を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 985千円 ・燃料費 27千円 ・光熱水費 5,071千円 ・修繕料 130千円 ・通信運搬費 249千円 ・手数料 474千円 ・使用料 132千円 	7,068	町6,947、 その他121	・施設修繕料 50千円増	
赤碕小学校	赤碕小学校の維持管理及び環境整備を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 1,183千円 ・燃料費 58千円 ・光熱水費 5,573千円 ・修繕料 130千円 ・通信運搬費 311千円 ・手数料 451千円 ・使用料 254千円 	7,960	町7,949、 その他11	・施設修繕料 50千円増	
船上小学校	船上小学校の維持管理及び環境整備を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 1,097千円 ・燃料費 41千円 ・光熱水費 4,334千円 ・修繕料 130千円 ・通信運搬費 261千円 ・手数料 479千円 ・使用料 111千円 ・備品購入費 138千円 	6,591	町6,547、 その他44	・施設修繕料 50千円増	
合計		68,424			
その他事業内容	R7年度 児童数、教職員数等				
		児童生徒 (人)	通常学級	特別支援学級	教職員数 (人)
	八橋小	158	6	5	23
	浦安小	199	8	5	28
	聖郷小	97	6	3	18
	赤碕小	175	8	2	21
	船上小	115	6	3	19
計	744	34	18	109	

令和7年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	262等	事業名	一般教育振興費（小学校）		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	教育総務課		担当係	総務係			
予算区分	款	9 教育費	項	2 小学校費	目	2 教育振興費	
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり				① 子どもの成長に寄り添い、まちの特色を活かした教育の推進		
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	事業費	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	23,249	1,798	0	754	7,700	12,997	赤碓中学校区小学校図書購入基金繰入金 563千円 聖郷小学校門脇教育図書購入基金繰入金 191千円	過疎債 7,700千円
前年度予算額	42,448 (比較：△19,199)				前々年度決算額		23,419 (比較：△170)	
トータルコスト	67,194	一般職人件費		3,502 (0.5人)			会計年度職員人件費 40,443 (19人)	

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	教育振興のため、教材・図書等の教育環境を整備し、学力及び体力の向上を目指す。			
前年度からの改善点等	個別の支援を要する児童への対応のため、新たに看護職員を配置する。一部手続きにオンライン申請を導入し、保護者の負担軽減を図る。			
前年度評価で整理した取り組みの内容	地域の特徴をいかした体験学習や調べ学習など、学校の特色ある取り組みを引き続き支援する。			
細事業等	内容	予算額(千円)	財源内訳	前年度との変更点
就学援助等	経済的理由によって義務教育を受けることが困難な児童生徒の保護者又は特別支援学級等に在籍する児童生徒の保護者に対し支援を行う。 ・就学援助費 8,731千円 ・特別支援教育就学奨励費 2,286千円	11,017	国1,142、町9,875	
医療的ケア看護職員配置事業 【新規】	医療的ケアを必要とする児童への対応のため、看護職員の派遣を民間事業者へ委託する。 ・看護師派遣委託料 1,970千円	1,970	国1/3、町2/3	新規
教育活動等助成	教育振興のため各種補助金等による支援を行う。 ・校外活動引率者旅費 3千円 ・就学旅行引率者補助金 81千円 ・バス借上料 548千円 ・負担金 21千円	653	単町	
文化芸術事業	児童へ文化芸術を鑑賞する機会を提供する。 ・巡回公演委託料 462千円	462	単町	
八橋小学校	児童に対する講演会を実施及び学習や通級指導教室に係る備品消耗品等を購入する。 ・報償金 20千円 ・消耗品 610千円 ・修繕料 113千円 ・手数料 383千円 ・備品購入費 114千円 ・図書購入費 370千円 ・通級指導教室消耗品費 99千円	1,709	単町	
浦安小学校	児童及び教職員に対して講演会及び研修会を実施及び学習に係る備品消耗品等を購入する。 ・報償金 176千円 ・消耗品費 696千円 ・修繕料 120千円 ・手数料 524千円 ・備品購入費 127千円 ・図書購入費 463千円	2,106	単町	
聖郷小学校	児童に講演会等を実施及び学習に係る備品消耗品等を購入する。 ・報償費 278千円 ・消耗品 462千円	1,753	単町	

	<ul style="list-style-type: none"> ・修繕料 100千円 ・手数料 233千円 ・備品購入費 446千円 ・図書購入費 234千円 			
赤碕小学校	児童及び教職員に対して講演会や研修を実施及び学習に係る備品消耗品等を購入する。 <ul style="list-style-type: none"> ・報償金 328千円 ・消耗品費 578千円 ・修繕料 116千円 ・手数料 439千円 ・備品購入費 188千円 ・図書購入費 391千円 	2,040	単町	
船上小学校	児童及び教職員に対して講演会や研修を実施及び学習に係る備品消耗品等を購入する。 <ul style="list-style-type: none"> ・報償金 216千円 ・消耗品費 490千円 ・修繕料 103千円 ・手数料 268千円 ・備品購入費 190千円 ・図書購入費 272千円 	1,539	単町	
合計		23,249		
その他事業内容				

令和7年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	277等	事業名	一般経常経費（中学校）		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	教育総務課		担当係	総務係			
予算区分	款	9 教育費	項	3 中学校費	目	1 学校管理費	
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			② 子どもたちが安心して遊び、学べる環境づくり			
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	事業費	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	80,531	4,027	0	2,730	42,000	31,774	ふるさと未来夢基金繰入金 2,400千円 スポーツ保険保護者負担金 190千円 体育館使用料 140千円	過疎債 42,000千円
前年度予算額	31,098 (比較：49,433)				前々年度決算額		63,159 (比較：17,372)	
トータルコスト	89,820	一般職人件費		3,502 (0.5人)		会計年度職員人件費		5,787 (2人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	中学校の運営を円滑にするために全体的な運営に係る事業及び施設整備、環境整備を行う。			
前年度からの改善点等	-			
前年度評価で整理した取り組みの内容	老朽化が進む中、公共施設としての役割を果たすため、適切な維持管理を行う。			
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点
中学校施設管理 【改善】	学校施設としての適切な維持管理を行う。 ・東伯中学校空調設備新設工事 40,994千円 ・同 設計・監理委託料 5,049千円 ・東伯中学校プール修繕工事 2,500千円 ・中学校施設修繕料 608千円 ・手数料 15千円 ・火災保険料 776千円 ・警備、消防、電気、エレベータ等保守委託料 2,558千円 ・学校施設環境管理委託料 1,025千円 (芝、剪定、防虫、除草、清掃、除雪等) ・複合機、印刷機等リース料 932千円 ・テレビ受信料 29千円	54,486	国4,027、 町50,459	・東伯中学校のプール塗装が老朽化しているため、修繕を行う。 ・東伯中学校の特別教室棟他に空調設備を新設する。
保健衛生事業	生徒の健康診断実施や学校環境衛生検査を実施する。 ・嘱託医報酬 735千円 ・消耗品費 82千円 ・生徒健康診断(尿・心電図) 341千円 ・オージオメーター校正点検手数料 30千円 ・スポーツ振興センター共済負担金 393千円 ・保健衛生関係借上料 33千円	1,614	町1,424、 その他190	
通学支援事業	通学が遠距離になる生徒に対し、町営バス補助金等による支援を行う。 ・遠距離通学補助金 1,750千円 ・スクールバス臨時運行業務委託料 130千円	1,880	単町	
共同学校事務室	東伯中学校内に共同学校事務室を設置することで、学校事務の平準化、業務処理の効率化及び適正化を図り、教職員の負担軽減に繋げる。 また、共同作業によるOJTで事務職員の育成を図る。 ・消耗品費 77千円 ・印刷製本費 173千円 ・通信運搬費 11千円 ・筆耕料 147千円 ・学校徴収金システム使用料 410千円	818	単町	
東伯中学校	東伯中学校の維持管理及び環境整備を行う。 ・消耗品 1,407千円 ・燃料費 36千円 ・印刷製本費 24千円 ・光熱水費 8,680千円 ・修繕料 150千円 ・通信運搬費 381千円 ・手数料 550千円	12,088	町12,028、 その他60	・施設修繕料 50千円増

	<ul style="list-style-type: none"> ・使用料 242千円 ・備品購入費 618千円 				
赤碕中学校	赤碕中学校の維持管理及び環境整備を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 1,202千円 ・燃料費 124千円 ・印刷製本費 55千円 ・光熱水費 6,646千円 ・修繕料 150千円 ・通信運搬費 344千円 ・手数料 423千円 ・使用料 273千円 ・備品購入費 428千円 	9,645	町9,565、 その他80	・施設修繕料 50千円増	
合計		80,531			
その他事業内容	R7年度 生徒数、教職員数等				
		児童生徒 (人)	通常学級	特別支援学級	教職員数 (人)
	東伯中	241	8	5	30
	赤碕中	167	6	4	22
	計	408	14	9	52

令和7年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	280等	事業名	一般教育振興費（中学校）		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	教育総務課		担当係	総務係			
予算区分	款	9 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費	
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり				① 子どもの成長に寄り添い、まちの特色を活かした教育の推進		
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	事業費	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	32,708	1,008	153	9,000	10,000	12,547	ふるさと未来夢基金繰入金 9,000千円	過疎債 10,000千円
前年度予算額	29,918 (比較：2,790)				前々年度決算額		25,738 (比較：6,970)	
トータルコスト	66,558	一般職人件費		3,502 (0.5人)		会計年度職員人件費		30,348 (20人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	教育振興のため、必要な環境整備その他の施策を講じる。			
前年度からの改善点等	一部手続きにオンライン申請を導入し、保護者の負担軽減を図る。			
前年度評価で整理した取り組みの内容	地域の特色をいかした体験学習や調べ学習など、各校の特色ある取り組みを引き続き支援する。			
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点
教師用指導書等購入事業 【新規】	令和7年度中学校教科書改訂に伴い、教師用指導書等を購入する。 併せて全教科を対象にデジタル教科書を購入する。 ・備品購入費 6,163千円	6,163	単町	中学校教科書改訂
就学援助等	経済的理由によって義務教育を受けることが困難な児童生徒の保護者又は特別支援学級等に在籍する児童生徒の保護者に対し支援を行う。 ・就学援助費 12,122千円 ・特別支援教育就学奨励費 2,017千円	14,139	国1,008、町13,131	
部活動指導支援事業	地域の専門的指導者を外部指導者として部活動に派遣する。 ・部活動外部指導者報償金 300千円 ・費用弁償 13千円 ・保険料 6千円	319	県153、町166	
教育活動等助成	教育振興のため各種補助金等による支援を行う。 ・就学旅行引率者補助金 262千円 ・大会派遣補助金 1,000千円 ・バス借上料 2,730千円 ・負担金 197千円	4,189	単町	・大会派遣補助金の増額(70万円→100万円)
英語検定料補助事業 【廃止】	英検受検者数、補助金申請者数ともに減少傾向。 ALTとの直接の会話やICTを活用した学習等で英語に親しみを持たせることや、昨年度から行っている町内小中学校の英語教員を対象とした指導力向上研修などの取り組みにより、児童生徒の英語力の向上を図る。	0		・補助金制度を廃止
東伯中学校	生徒及び教職員に対して講演会や研修会を実施及び学習や通級指導教室に係る備品消耗品等を購入する。 ・報償金 174千円 ・消耗品費 1,389千円 ・修繕料 174千円 ・手数料 1,071千円 ・備品購入費 940千円 ・図書購入費 886千円 ・消耗品(通級指導教室) 40千円	4,674	単町	
赤碕中学校	生徒に対して講演会を実施及び学習に係る備品消耗品等を購入する。 ・消耗品費 1,135千円 ・修繕料 151千円 ・手数料 706千円 ・備品購入費 636千円 ・図書購入費 596千円	3,224	単町	
合計		32,708		

その他事業内容



令和7年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	1651	事業名	中学生国際交流事業		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	教育総務課		担当係	総務係			
予算区分	款	9 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費	
まちづくり ビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			④ グローバルな社会で活躍できる人材の育成			
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	事業費	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	2,440	0	0	2,300	0	140	ふるさと未来夢基金繰入金 2,300千円	
前年度予算額	2,162 (比較：278)			前々年度決算額		0		
トータルコスト	3,841	一般職人件費		1,401 (0.2人)		会計年度職員人件費		(0人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	台湾の中学校との相互交流により、異なる文化に触れることで国際理解を深める足がかりとする。			
前年度からの 改善点等	参加生徒数を12人に増員する。			
前年度評価で 整理した 取り組みの内容	-			
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点
中学生国際 交流事業	東伯・赤碓中学生が台中市日南国民中学校を訪問し、ホームステイによる交流体験を行う。 ○訪問日程 2025年7月30日(水)～8月3日(日)4泊5日 ○訪問人数 生徒12名、引率3名、通訳1名 ・旅行手配委託業務 2,143千円 ・通訳、コーディネーター謝礼 215千円 ・消耗品費等 82千円	2,440	単町	・参加人数の増(8人→12人) ・通訳・コーディネーター謝礼見直し ・令和7年度は、琴浦町からの派遣のみ。令和8年度以降は、7月で相互派遣とする。
	合計	2,440		
その他事業内容				

令和7年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	353	事業名	学校給食事業		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	教育総務課		担当係	学校給食センター			
予算区分	款	9 教育費	項	5 保健体育費	目	4 給食センター運営費	
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			② 子どもたちが安心して遊び、学べる環境づくり			
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	事業費	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	181,326	4,167	0	89,556	0	87,603	給食費保護者等負担金 79,556千円 ふるさと未来夢基金繰入金 10,000千円	
前年度予算額	228,631	(比較：△47,305)			前々年度決算額		169,453 (比較：11,873)	
トータルコスト	191,251	一般職人件費		7,005 (1人)			会計年度職員人件費	2,920 (1人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	児童生徒の心身の健全な発達に資するよう、バランスのとれた栄養豊かな給食を提供する。 学校給食を通じて日常生活での食事について正しい理解と望ましい食習慣を養うなど、「食を通して生きる力を育む」ことを目的に、教育の一環として実施する。			
前年度からの改善点等	物価高騰が続く中、給食の質を確保するため一食あたりの単価を見直し。			
前年度評価で整理した取り組みの内容	調理業者、配送業者と連携し、安全な給食の安定提供を進める。 調理機器や施設などの更新計画を作成し、年次的に更新、修繕を実施する。 安心安全な食材の安定調達に努める。			
細事業等	内容	予算額(千円)	財源内訳	前年度との変更点
学校給食用物資購入費【改善】	安心安全な給食を町内各学校の児童生徒等に提供する。 給食用食材費 95,061千円 (対前年比 5,051千円) ・給食提供人数 小学生 752人 中学生 414人 教職員等 230人 ・喫食数 185食/年	95,061	保護者負担 79,556、国 4,167、町 11,338千円	・学校給食費単価を増額。 小学校：324円→352円 (+28円) 中学校：368円→398円 (+30円) ・保護者負担額は据置きとする。
調理、配送業務委託料	・調理業務等委託料 49,390千円 委託内容：副食調理、配缶、食材検収保管、食器食缶・調理機器洗浄消毒等 委託期間：令和3年度～令和7年度 ・給食配送委託料 12,783千円 委託内容：各学校への給食の配送、車両の点検整備等 委託期間：令和3年度～令和7年度	62,173	単町	
学校給食センター設備更新業務	施設や設備の年次的な更新を行う。 ・電気温水器1・2号機ヒーター交換工事 1,298千円	1,298	単町	
食育推進事業	学校給食をとおした琴浦町のふるさと教育を実践する。 ・琴浦町産の食材をふんだんに使った給食を「琴浦Myスタ☆給食」として年3回実施する。 追加食材費 960千円 ・給食センターの調理機器を使用した大量調理の体験会を夏休み期間に実施する。 食材費 50千円	1,010	単町	
学校給食センター維持管理	学校給食センターの施設設備の維持管理を継続して行う。 ・学校給食運営審議会委員報償金 8千円 ・施設管理消耗品 405千円 ・給食用食器等補充 941千円 (椀140個、皿100枚、食器カゴ30個) ・燃料費、光熱水費 14,422千円 ・調理設備修繕料 693千円 ・通信運搬費 132千円 ・汚泥運搬、検査等手数料 924千円 ・火災保険料 96千円 ・自動車保険料 15千円 ・施設保守管理委託料 2,690千円 (消防、電気、警備、害虫防除、調理機器、空調設備等) ・下水道使用料 1,273千円 ・公用車リース料 185千円	21,784	単町	

合計

181,326

■給食費単価の推移

その他事業内容

